

【1】日本のダム美

「石積みダム」の魅力を語りつくす！

歴史・分類やその背景を紹介。「日本で建設された石積み堰堤目録」を収録

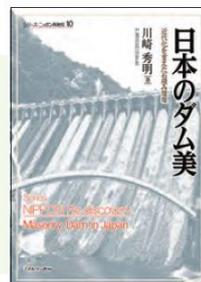
川崎秀明 著 シリーズ・ニッポン再発見⑩

# 日本のダム美

—近代化を支えた石積み堰堤

ISBN978-4-623-08312-1 C0336 A5判美装カバー320頁 本体2200円(税別) 2018年10月刊

新刊のご案内



巻頭カラー特集

世紀を越えて生きる 石積みのダム

はじめに

1 日本の近代化のなかで

国内の石積み堰堤  
明治期の日本と欧米の技術格差  
水道供給のための石積み堰堤の建設  
軍港補給水のための石積み堰堤の建設  
農業用水供給のための石積み堰堤の建設  
工業用水供給のための石積み堰堤の建設  
国内におけるコンクリートダムの登場  
石積み堰堤の設計者たち

2 世界の石積み堰堤の歴史

古代～近世の石積み堰堤  
設計の理論化による大型化  
石積み堰堤の黄金期  
(1870～1920年代)  
石積み堰堤の転換期  
(1930～1950年代)  
材料と工法の発展

3 石積み堰堤の分類

時代の変化で目的も変わる  
ダムの型式と構造の違い  
堤体の断面形状の進化  
堤体材料の違いによる分類  
石積み堰堤の洪水吐きの種類

4 「用・強・美」の「強」

外部材としての石材の施工法  
石積みによる堤体外側の形成方法  
粗石コンクリート工法による構築  
石積み堰堤の施工方法  
粗石コンクリート工法による  
コンクリート及びモルタルの品質  
横継目、排水孔及び通廊  
材料費からの石積み堰堤工事費の考察  
堤体工事費の比較と  
そこから見えるもの

5 石積み堰堤を末長く使う

維持管理の重要性  
石積み堰堤の耐久性  
貯水位を低くする  
堆砂への対策  
補修・補強して景観を残す  
現代によみがえる石積み風のダム

6 石積み堰堤の美

下流面の美  
石装飾の美  
上流面の美  
重要な取水塔のデザイン  
天端道路と高欄  
石材と目地の織り成す表情  
越流の妙  
碑文は語る

7 石積み堰堤を愛でる

\*ダムマイスターの夜雀氏、清水篤氏の協力のもと、国内43の石積み堰堤訪問による「鑑賞の記」。

【ダム雑学】

- ①石積み堰堤の建設と都市人口の推移
- ②河内ダム・帯沢川ダムと大峯ダム・大井ダムの四つ巴の技術競争
- ③長策先生、金策に走る
- ④二大先人による協働の賜、聖知谷ダム
- ⑤久山田ダムの工事写真集から大発見

【コラム】

日本の水力発電の曙  
長崎大水害緊急ダム事業

おわりに  
ダムについて知っておきたい  
基礎知識  
参考文献  
ダムさくしん

〈綴じ込み〉日本で建設された石積み堰堤目録

【ここがポイント】

- ◎ 近代化のなかで、水道・農業用水や発電などで人々に役立ってきたダムをその歴史とともに解説。
- ◎ 実用面のみならず、歴史とともに風格が増す石積み堰堤（メゾンリーダム）の個性的なすがたを多数の写真で紹介。
- ◎ 石積み堰堤の用・強・美にせまる。
- ◎ 愛好家のみならず、ダムをめぐる旅に出かけたくなる一冊。

〈著者略歴〉川崎秀明 (かわさき・ひであき)

1956年生まれ。九州大学大学院修了。1981年、旧建設省入省。開発課、沖縄総合事務局、国土技術政策総合研究所など豊富なダム経験から、現場密着をモットーとする旧建設省技術屋タイプのエンジニア。(工学博士 元山口大学教授)

近年はダム工学会活性化小委員会を通じてダムファンの拡大に努めている。現在、財団法人ダム技術センター首席研究員(兼 研究第1部長)。ダムマイスター名はエンジニアスカワサキ。

注文書	書店印	申込数	ミネルヴァ書房	川崎秀明 著	注文者 お名前
			シリーズ・ニッポン再発見 10	日本のダム美	注文者 ご住所(〒 )
			近代化を支えた石積み堰堤		TEL ( )
		冊	ISBN978-4-623-08312-1 C0336 本体2200円(税別)		書店名

●ご注文は書店にお願いいたします。この注文書をそのまま書店にお渡しください。(なお、直接小社まで電話やFAXでご注文いただければ、代引[手数料800円+税必要]にてお送りします。)



ミネルヴァ書房

〒607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町1番地 営業部直通TEL 075-581-0296 FAX 075-581-0589  
E-mail eigyo@minervashobo.co.jp http://www.minervashobo.co.jp/ 価格税別/宅配可(送料@800円+税)